

2022年度(令和4年度)事業報告

2022年4月1日～2023年3月31日

一般社団法人ウッドマイルズフォーラム

1. 事業の実施概要および成果

脱炭素社会への取組の必要性が高まる中、木材供給者として、輸入材から国産材へのシフトによる温室効果ガス削減効果の検討を行っている事業者に対して、ウッドマイルズ関連指標や関連する情報の提供、削減効果の算出や評価等についてのアドバイスを行った。

また、第17回木の建築賞の開催協力を継続し、地域の木材に関する活動等の審査・講評等に協力した。

さらに、発電利用に供する木質バイオマスの証明に係る事業者として、新規2件の審査・認定、及び1件の認定事業者管理を実施した。

2. 各事業報告について

(1)ウッドマイルズ関連指標及びツールの開発事業

「ウッドマイルズ関連指標算出プログラム Ver.2016-01」の運用を継続した。また、各事業者からの問合せに対して、ウッドマイルズ関連指標の紹介、アドバイス等を行った。

(今年度の新規問合せ等)

(双日建材(株))

建材・木材の販売を行う大手流通事業者(ウッドマイルズフォーラム2018「国内外の違法伐採とクリーンウッド法」にて、木材調達方針等を紹介)。輸入材から国産材へのシフトを実施しており、ウッドマイルズ関連指標等を用いて、国産材へのシフトによる温室効果ガス削減効果の定量的な把握、及び明示方法等を検討中。

(ウイング(株))

流通事業者として、全国の2×4製材メーカーと連携し、ツーバイフォー建築における国産木材活用協議会を創設。温室効果ガス削減等の取組として、ウッドマイルズ関連指標を紹介。

(2)地域の木質資源の持続可能な利活用の手法に関する調査・研究・開発

新たな調査、研究、開発事業は行っていない。

(3)地域の木質資源の持続可能な利活用の実践に関する普及・支援

(ウッドマイルズフォーラム)

ウッドマイルズフォーラム、その他セミナーは開催していない。

(第17回木の建築賞)

NPO木のフォーラム、(公社)日本建築士会連合会共催「第17回木の建築賞(東海・北陸地区大会)」の開催に協力した。一次選考会(9/14、東京)、公開二次選考会(11/5、静岡県)、現地選考会(各地)、最終選考会(1/18、東京)を経て、11の受賞作品・活動を決定した。2023年6月25日に授賞式開催予定。

(※弊会協力者:選考委員長/三澤文子、選考委員/藤原敬、実行委員/滝口泰弘)

(環境に貢献する木材の供給事業者のウッドマイルズ認定事業)

ウッドマイルズフォーラムによる合法性・持続可能性の証明に係る事業者認定について運用を継続し、発電利用に供する木質バイオマスの証明に係る事業者について、神奈川県の小規模事象者2件の審査・認定、及び1件の認定事業者管理を実施した。

(※審査委員:三柴/FoE Japan、藤原・松下・白石・滝口/ウッドマイルズフォーラム)

(発電利用に供する木質バイオマスの証明に係る事業者認定：当会 WEB 公開情報)

	認定番号	認定年月日	事業者名	代表者名	事業者所在地
継続	WMF バイオ 第1号	令和2年 12月25日	特定非営利活動法人 地域活力創造センター	理事長 高橋 宏二	静岡県御殿場市 萩原 1164-17
新規	WMF バイオ 第2号	令和4年 8月24日	有限会社 丹沢	代表取締役 前田 裕司	神奈川県足柄上郡 山北町湯触 403
新規	WMF バイオ 第3号	令和5年 2月3日	有限会社 巻上造林	代表取締役 巻上 昭次	神奈川県小田原市 板橋 948-12

(4) 関連する国内外の他団体との交流、連携

その他、他団体との交流、連携事業等はない。

2. 研究会の組織 (※会費納入済の数)

種 別	2020(R2)年度末	2021(R3)年度末	2022(R4)年度末
個人正会員	26名	21名	24名
団体正会員	10団体	10団体	14団体
個人賛助会員	3名	1名	3名
団体賛助会員	1団体	1団体	1団体

2022 (R4) 年度 新規入会者

【団体正会員：3団体】 (有) 丹沢、(有) 巻上造林、双日建材 (株)

2023 年度(令和 5 年度) 事業計画

2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

一般社団法人ウッドマイルズフォーラム

1. 今年度事業の基本的方針

企業の脱炭素経営に関する取組が広がる中、木材利用において、輸入材から国産材へのシフトによる温室効果ガス削減の貢献度を示す指標として、改めてウッドマイルズ関連指標への関心が高まっている。また、木質バイオマスの発電利用においても、使用する木質バイオマスの製造・輸送過程の消費エネルギーを明示する必要性が高まっている。

これらのニーズに答えるべく、2016 年以降更新作業ができていないウッドマイルズ関連指標の精査・更新を行うことで、関連指標の利用を促進し、国産材や地域材利用の環境貢献の見える化に寄与する。

2. 各事業計画について

(1)ウッドマイルズ関連指標及びツールの開発事業

現在のウッドマイルズ関連指標算出プログラム Ver.2016 について、各種原単位や統計値の精査、更新作業を行い、最新版のプログラムを作成する。また、各事業者からの問合せに対して、ウッドマイルズ関連指標の紹介、アドバイス等を継続する。

(今年度の新規問合せ等:現時点)

(株)タカカツ建材)

宮城県で製材、プレカット、住宅建設を手掛ける。地域材利用による温室効果ガス削減等の見える化の検討材料として、ウッドマイルズ関連指標の詳細、アドバイス等を継続する。

(ツーバイフォー建築における国産木材活用協議会)

ツーバイフォー建築における国産木材活用協議会(事務局:三井ホーム)において、ウッドマイルズ関連指標の紹介、アドバイス等を継続。

(2)地域の木質資源の持続可能な利活用の手法に関する調査・研究・開発

現在のウッドマイルズ関連指標算出プログラム Ver.2016 の精査、更新作業に伴い、各種統計データの最新版や企業の脱炭素経営・木質バイオマスの発電利用等で検討されている、木材の輸送過程の消費エネルギー原単位等の情報収集、分析を行う。

(3)地域の木質資源の持続可能な利活用の実践に関する普及・支援

(ウッドマイルズフォーラム)

森林、木材、建築、脱炭素等の最新情報に関する勉強会について、他団体と連携して開催する可能性を検討する。

(第 18 回木の建築賞)

NPO木のフォーラム、(公社)日本建築士会連合会、共催「第 18 回木の建築賞(九州・沖縄地区大会)」の開催に協力する。一次選考会(東京)、公開二次選考会(鹿児島開催)、現地選考会(各地)、最終選考会(東京)を経て、受賞作品・活動を選出する予定。

(※弊会協力者:選考委員/三澤文子、藤原敬、実行委員/滝口泰弘)

(環境に貢献する木材の供給事業者のウッドマイルズ認定事業)

ウッドマイルズフォーラムによる合法性・持続可能性の証明に係る事業者認定、合法性・持続可能性の証明に係るサプライチェーン承認事業、発電利用に供する木質バイオマスの証明に係る事業者認定事業を継続すると共に、木質バイオマス認定事業者 3 件の管理を継続する。

(4)関連する国内外の他団体との交流、連携

ウッドマイルズフォーラム開催検討において、関連する他団体との交流、連携を積極的に行う。